

ERCAビジョン

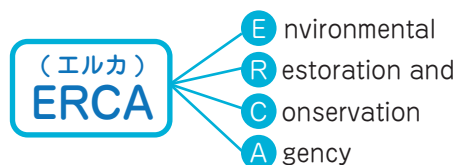
私たちは、環境分野の政策実施機関として良好な環境の創出と保全に努め、地球規模で対策が必要となる環境問題に対し、機構が有する能力や知見を活用して、国内外からのさまざまな要請にこたえることにより、真に環境施策の一翼を担う組織となることを目指します。

マークの意味



青々とした空に「自然の風」が運んでくる「きれいな空気」、「流れる雲」をモチーフにデザインしています。

私たちが、今、ごくあたりまえのように感じている空気は、地球の誕生の後、何億年もの長い年月を経て現在の組成となりました。そうした「空気」を基盤として良好な環境の創出や保全を図り、健康で文化的な生活の確保や人類の福祉に貢献していく姿勢をマークに込めています。



出版物のご案内

地球温暖化やぜん息等に関する資料を無料で配布しています。ご希望の方はお問合せください。

【最新刊より】

- ・アスベスト健康被害と救済(DVD)
- ・家族みんなの体にやさしい食物アレルギーをもつ子どものヘルシーレシピ
- ・大気汚染の改善に資するTDM施策マニュアル

【人気の刊行物】

- ・なるほど環境ディクショナリー
 - ・大気浄化植樹マニュアル
 - ・ぜん息&慢性閉塞性肺疾患のための生活情報誌すこやかライフ
 - ・教えて！子どものぜん息
～赤ちゃんのときからできること～
- 詳しくはホームページをご覧ください。



ホームページ

事業を通じて培った環境問題に関する知識や情報などを掲載しています。アクセスをお待ちしております。

わたしたちがご案内しています



<http://www.erca.go.jp>

独立行政法人 環境再生保全機構

所在地：〒212-8554 川崎市幸区大宮町 1310
ミュージア川崎セントラルタワー
電話：044-520-9518(総務部企画課)

このパンフレットは再生紙を使用しています。



環境問題を考慮して非石油系の大豆油インキを使用しています。

2008.06



ごあんない



独立行政法人 環境再生保全機構



ERCAのしごとを
ボクたちといっしょに
見てみよう

公害で病気になった人
たちへの補償や、健康を
回復するための業務を
しているんだよ



公害健康被害補償業務

ぜん息などの病気で苦しむ人
たちのために、医療や補償など
のための費用をばい煙発生者
等から集め、公害病患者さんた
ちのために役立っています。

公害健康被害予防事業

ぜん息などの病気を予防して健康を守るための
仕事や、大気環境の改善のための仕事をしています。

- ・ぜん息児のための水泳教室、キャンプなど
- ・ぜん息予防等講演会、ぜん息電話相談室
- ・エコカーの普及啓発、大気浄化植樹など



ぜん息を良くするには、ぜん息のこ
とをよく知って、自分の体を管理し
ていくことがポイントだよ。



きれいな空気を守るために
は、環境にやさしい「エコド
ライブ」や「エコライフ」を意
識することが大切なんだね。



ぜん息電話相談

ぜん息の悩み、ご相談ください

フリーダイヤル

こきゅうは いーよ

0120-598014



エルカ ERCAの主な仕事

石綿健康被害救済業務

アスベストが原因で病気にな
ってしまった人たちのために
療養費などのお金を給付し
ています。



アスベストは何かと便利で、いろんなところ
で使われていたんだ

アスベストで病気になった人
を一人でも多く救済できる
ように呼びかけています。



石綿健康被害救済電話相談

フリーダイヤル

さあはやくきゅうさい

0120-389-931

PCB廃棄物処理基金業務

中小企業者等が持っているポリ塩化ビフェニル(PCB)廃棄物
(トランス・コンデンサ等)を処理するお手伝いをしています。

最終処分場維持管理積立金管理業務

廃棄物最終処分場の設置者から、埋立終了後の維持管理を通
正に行うための積立金を預かっています。

債権管理・回収事業

旧環境事業団から承継した債権の管理・回収をしています。

地球環境基金事業

政府からのお金や民間からいただいた寄付を元に、民間の
団体(NGO)が行う環境を守る活動の手助けをしています。

<助成例>

- ・ 森や林を守り増やす活動
- ・ 生き物を守る活動
- ・ シンポジウム、研修など



環境を守る民間団体
(NGO)の活動に役立つ情
報の提供や調査研究も行っ
ています



国内や開発途上地域で基金が役立てられています。
ご寄付のお申し込みは、地球環境基金部まで

地球環境基金部

Tel.044-520-9606

ERCAは、環境の保全と、みんなの
すこやかな暮らしのために、
いろんな仕事をしているんだね

環境を守ることは、
私たちの暮らしを守る
ことでもあるのね。

